

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	れもんキッズ藍住		
○保護者評価実施期間	令和 7年 11月 21日		～ 令和 7年 12月 17日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数) 29
○従業者評価実施期間	令和 8年 2月 20日		～ 令和 8年 3月 9日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 3月 21日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	それぞれの児童に対する支援について、職員間で丁寧に話し合い、実施している。	ミーティングとして話し合う機会を持っている。当日の支援後は勤務の関係で短時間ではあるが、翌日にはしっかり話し合っている。それぞれの児童の様子に合わせた支援を検討するよう意識している。	職員が休みの場合、翌出勤時には情報共有に漏れが無いように職員間で意識し、円滑な対応に繋げる。
2	利用開始時等に保護者への説明が丁寧にできていると評価いただいた。	対応する職員がある程度限られている為、対応がスムーズかもしれない。説明後、折々に確認し、少しでも分かりやすくお話しできるよう意識している。	対応する職員が限られていることが多い為、徐々に対応できる職員を増やし、経験を積み重ねることで安心して対応できる環境を整える。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会やきょうだいへの支援、参観機会の少なさ	保護者が集まりやすい日の設定が難しい。参観希望があれば、随時受け付けているが、保護者から希望が出にくいかもしれない。	保護者会については、保護者向けの研修を企画し、前後で保護者同士が交流を図れるような形を検討する。参観希望については、どのような形であれば行いやすいか、検討していく。
2	環境について	特に長期休み期間や個別で対応したい時などに、スペースが足りないと感じる時がある。	事業所全体で部屋の使い方や活動内容等について検討する。
3			